

紀要「映画英語教育研究」(ATEM Journal) 第17号投稿論文について のお知らせ

紀要編集委員長
角山照彦(広島国際大学)



会員の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、紀要編集委員会では、紀要『映画英語教育研究』への皆さんの積極的な投稿をお待ちしております。学会誌はただ読むだけのものではありません。ご自身の授業実践や研究の成果をまとめ、投稿する場でもあります。ピアレビューでは時に厳しい指摘を受けることもあります。自身の研究を振り返る意味では必ず役に立つはずですよ。

また、映画英語教育は「映画に代表される映像メディアを活用した教育」のように広く捉え、近年特に人気を集めている海外TVドラマなどを研究対象にして頂いても構いません。

なお、これまで全国大会における研究発表の要旨を掲載しておりましたが、次号よりこれを廃止し投稿論文のみの掲載となりますので、全国大会で発表される皆さんは是非ご投稿ください。もちろん自由投稿論文も大歓迎です。

映画と英語教育の新しい融合を感じさせるような斬新な視点による研究や実践報告を楽しみにしております。

平成23年7月24日

次号の紀要17号より

「優秀論文賞」新設!!

学会HPにてお知らせしております通り、紀要『映画英語教育研究』の更なる内容の充実と質の向上を図るため、次号となる第17号より優秀論文賞を新設いたします。

これは、映画英語教育の分野に関する研究に関して、本学会誌に発表された論文(委嘱論文を除く)のうちから特に優秀と認められるものを選定するもので、原則として毎年1点を選定、総会において表彰し、副賞を授与いたします。

投稿の締切りは9月30日となっておりますので、学会HPの紀要編集委員会のコーナーにある「紀要規定」(日・English)と「投稿者用執筆ガイドライン」をご参照の上、ふるってご投稿ください。

紀要「映画英語教育研究」(ATEM Journal)

投稿論文募集中!!

受付締切日: 9月30日

※応募を希望される方は学会HPに投稿規定の要点をまとめたガイドラインとカバーレター付テンプレートを掲載しておりますのでご参照ください。

<http://www.atem.org/>